

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 甲府市 小瀬町 840
企業名 公益財団法人山梨県スポーツ協会
代表者 高野 剛

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

本協会はスポーツを振興する公益財団法人として、各種スポーツ事業をととして「すべての人に健康と福祉を提供する」こととし、スポーツを「する」「みる」「ささえる」環境を整備し、スポーツが県民の生活に文化として根付き、年齢・性別・障がいの有無に関わることなく、誰も明るく健康的な社会の実現に向けて取り組みます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 8 月 1 日	
☑環境 ☑社会 ☑経済	有料公園施設利用者数	指標 (目標) 907,000 人 令和 6 年度 864,222 人 令和 7 年度 867,590 人	きめ細やかな施設 管理や情報発信等 に努めたことにより 利用者数を増加 できた。	(進捗率) 87.4%
☑環境 ☑社会 ☑経済	利用者満足度	指標 (目標) 95% 令和 6 年度 95.1% 令和 7 年度 97.2%	利用者目線に立っ たサービス向上等 に努めたことにより 目標値を達成し た。	(進捗率) 102.3%
□環境 ☑社会 ☑経済	スポーツ教室等の参加者数	目標 (指標) 10,000 人 令和 6 年度 9,291 人 令和 7 年度 9,326 人	新たにスポーツに 出会える場を生み 出し、スポーツ参画 人口の拡大を図る ため新規事業「スポ くる」を開催し、約 2,600 人がした。	(進捗率) 63.7%

2030 年の目指す姿

本県を代表する都市公園「小瀬スポーツ公園」を舞台に、多くの方が豊かな自然の中でスポーツに親しみ、これまで以上にスポーツが県民の生活に文化として根付くこと。また、それが 2032 年に予定されている国民スポーツ大会において、「する」「みる」「ささえる」の集大成として花開くことを目指す。